

# 介護福祉士国試合格のポイントと カレッジ模擬試験活用方法

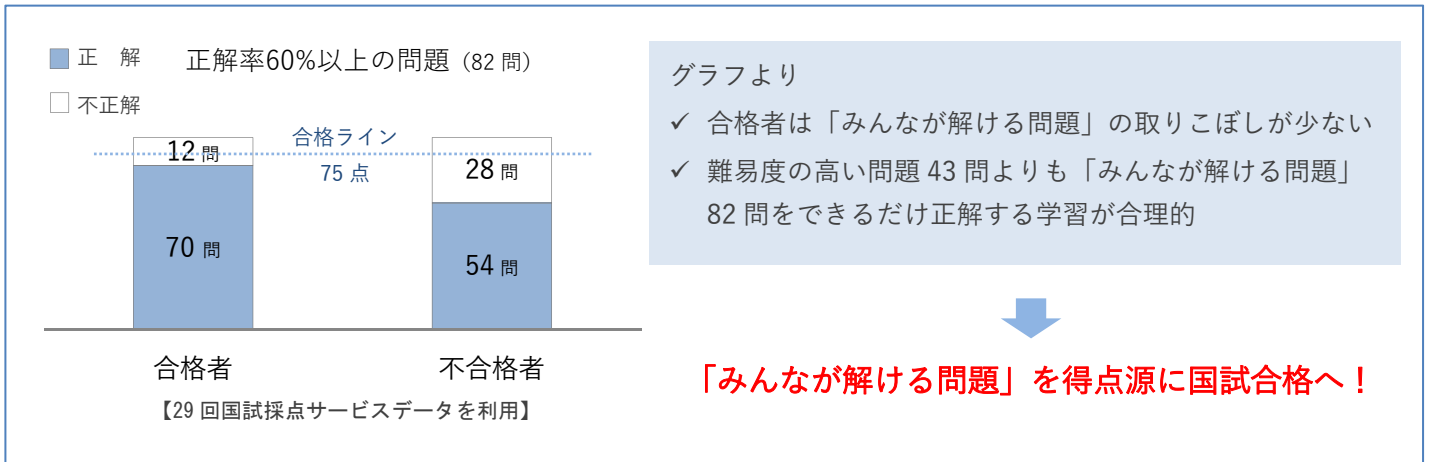
## 国試合格へのポイント

- ・ 正解率の高い問題を軸に得点する
- ・ 弱点科目の克服

## 正解率の高い問題

カレッジ模試では、正解率 60%以上の正解率の高い問題を「みんなが解ける問題」と位置付けています

■第 29 回国試における正解率 60%以上の問題を合格者と不合格者はそれぞれどれだけ正解できたか？

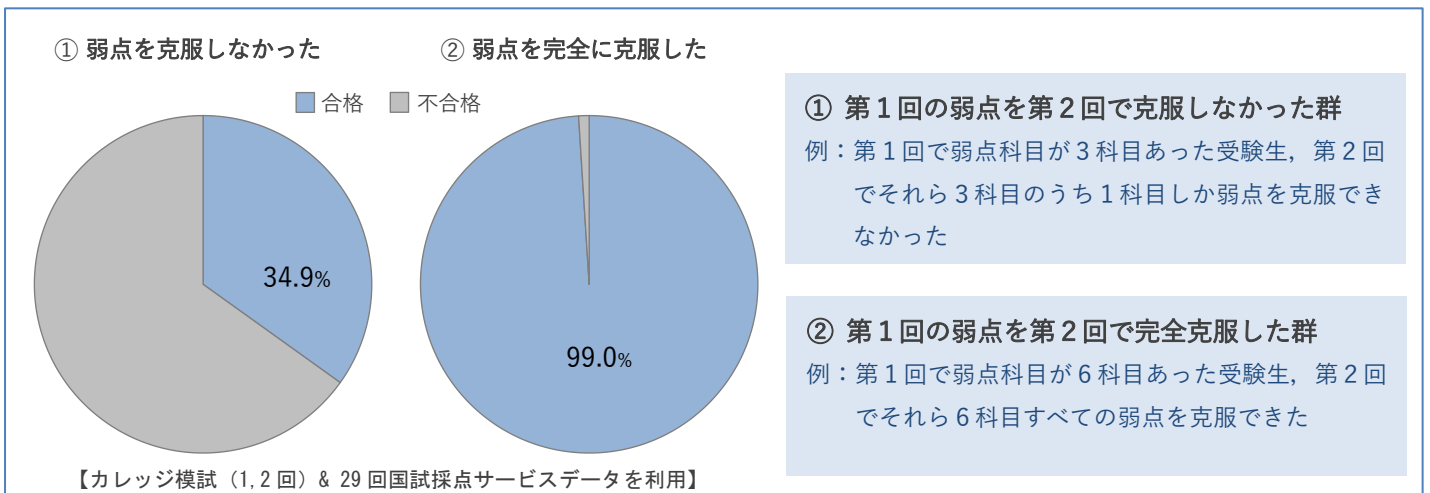


福祉教育カレッジ模試では、個人成績表に全問題の正解率を表示、問題ごとの難易度がわかる

「みんなが解ける問題」を間違えると★印で表示し、受験後の復習を効率的に進められるようサポートします。多くの新作問題に触れて得点しやすい問題をおさらいし、国家試験に向け確実に足場を固めましょう！

## 弱点科目と国試合格率の関係

■第 1 回模試で弱点科目 3 科目以上→第 2 回模試で弱点科目をどれだけ克服したか？（配点の低い 2 科目を除く 11 科目中）



**①と②の合格率差は歴然！**

**弱点科目を重点的に学習し合格に近づく！**

「弱点科目」とは客観的な情報から得られます。「苦手意識がある科目」は主観的であり、必ずしも「苦手」＝「弱点」とはなりません。全国レベルの模擬試験で得られる客観的な情報に「弱点科目」があるのです。

福祉教育カレッジでは偏差値 45 以下の科目を「弱点科目」と設定、個人成績表に弱点科目上位 5 つを表示

第 1 回模試で自分の弱点を把握、第 2 回模試での弱点克服へ向け効果的な学習を行えます。基礎編・応用編 2 つの模擬試験から得られる情報をフル活用し国家試験合格へ！